

授業科目	子どものうたあそび				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH11333J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP5-2			
担当教員	山路 麻佳							
授業概要	<p>保育現場において、うたあそびは子どもの生活や遊びの中で多く親しまれ、子どもの発達に重要な役割を担っている。挨拶や歯磨き、絵本を読む前の導入手段、季節を感じられるうた、他者とのふれあい遊びなど様々な場面で取り入れることにより、子どもの豊かな感性や自発性、コミュニケーション力、協調性を養うことができる。</p> <p>保育者はうたあそびの役割を理解し、子どもの発達段階や生活環境との関連性から適切なうたあそびを取り入れることが必要である。</p> <p>本講義では、うたあそびを豊かに展開していくことができるよう理解を深め、自ら曲想を考え表現することのできる実践力が身につくようにする。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基本的な発声・音程・リズム、和声・曲想表現をいかした歌唱することができる。</li> <li>2. 正しく歌詞を理解して曲想を考え、表現豊かに歌唱することができる。</li> <li>3. 子どもの発達段階や生活環境との関連性から、適切なうたあそびを計画し実践することができる。</li> <li>4. グループワークを通して自発性やコミュニケーション力、協調性を育み、感受したことを伝えることができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	20	50	0	30	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)			20	50		30	100	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
自ら曲想を考え、表現豊かに歌うことができる。また、子どもの発達段階や生活環境など場面に合ったうたあそびを自ら選曲し、楽しみながら活動を展開することができる。				歌詞を理解し、正しい音程・リズムで歌唱することができる。子どもの発達段階や生活環境など場面に合ったうたあそびを選曲し実践することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ:オリエンテーション 授業概要について説明し、履修形態や授業の目的、達成の目安、評価の内容と方法を理解する。 歌の歴史や声について学び、うたあそびの意義を考える。	講義・演習	テキストに掲載されている曲を確認する。知っている曲は歌って復習する。	30
2	テーマ: はじまりとおわりのうたあそび 「はじまるよはじまるよ」「あなたのおなまえは」「おかたづけ」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
3	テーマ: 手を使ったうたあそび 「ゲーチョコキパーでなにつくろう」「まほうのつえ」「トントントンひげじいさん」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
4	テーマ: 身体を使ったうたあそび 「おちたおちた」「おにのパンツ」「小さな庭」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
5	テーマ: 食べものが出てくるうたあそび 「おべんとうばこのうた」「やさいのうた」「パン屋さんにおかいもの」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
6	テーマ: 動物が出てくるうたあそび 「のねずみ」「キャベツのなかから」「のぼるよコアラ」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
7	テーマ: わらべうたから 「あがりめさがりめ」「おてらのおしょうさん」「こどもとこどもがけんかして」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
8	テーマ: 教材研究と実践 グループごとに題材を決め、歌唱・身体表現を検討する。	演習(グループワーク)	検討した内容を実践できるよう、次回発表に向けて練習する。	45
9	テーマ: 発表 グループごとに発表を行う。 意見を出し合い今後の課題について検討する。	演習(グループワーク)	検討した内容をもとに練習する。	45
10	テーマ: 行事や生活のうた 「おはようのうた」「はをみがきましょう」「バスごっこ」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
11	テーマ: 季節のうた(春) 「おはながわらった」「とけいのうた」「こいのぼり」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
12	テーマ: 季節のうた(夏) 「あめふりくまのこ」「かたつむり」「おばけなんてないさ」他 最終授業で行う発表の課題曲について理解する。	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。	30
13	テーマ: 季節のうた(秋) 「いもほりのうた」「やきいもゲーチャーパー」「まつぼっくり」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。 最終授業での発表に向けて練習する。	30

14	テーマ: 季節のうた(冬) 「あわてんぼうのサンタクロース」「うれしいひなまつり」「たこのうた」他	演習	授業で歌った曲を練習する。 次の授業で扱う曲のメロディーや歌詞の確認をして、知らない言葉は調べておく。 最終授業での発表に向けて練習する。	30
15	テーマ: 発表とまとめ 発表を行った後、授業の振り返りを行う。	演習	振り返りをもとに自らの課題を明らかにした上で、保育現場で活用できるよう今後の練習に取り組む。	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	前期授業(音楽の基礎)で行ったソルフェージュを復習しておくこと。			
テキスト	木村鈴代『新 たのしいこどものうたあそびー現場で活かせる保育実践ー第二版』同文書院 小林 美実『こどものうた 100』チャイルド本社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じてプリントを配布します。			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	歌うことや音楽自体が苦手という人もいるかもしれませんが、これまで歌と思わずに自然と口ずさみながら遊んできた曲があると思います。そうした身近なうたあそびから授業内で実践していくので、まずは楽しんでみる意識で授業に臨みましょう。積極的に授業へ参加してください。 また、ピアノと同様に歌も練習によって上達していくので日々の練習に取り組みましょう。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	発表の内容等については授業内で伝達します。 「その他」は授業に取り組む姿勢、積極的な参加も評価に含みます。